

南極と航空機

昭和基地
移動・運送その1

昭和基地に向かっている「しらせ」は、船を一度200m～300m後退させた後に全速前進して氷に乗り上げ船の重さで氷を砕き進むセラミング航行も加えながら、定着氷との間に広がる乱氷帯を前進しています。観測隊ブログでは、12月16日4時時点で、昭和基地まで85kmに近づいています。

<https://nipr-blog.nipr.ac.jp/jare/20231215post-425.html>



- 65次隊は3つに分かれています、
 - ・本隊 南極観測船「しらせ」に乗船して昭和基地に向かう
 - ・先遣 (せんけん) 隊 南極航空網 (DROMLAN) を利用して南極入りする
 - ・ドームふじチーム 雪上車でドームふじに
- 3つの隊の位置は次のURLで調べることができます。
* マップ内の時間表示は現地時間 (LT) です。日本と昭和基地との時差は、6時間です。日本の方が、6時間進んでいます。

<https://www.nipr.ac.jp/antarctic/jare/map65.html>



先遣隊に注目しました
10月26日成田空港→アラブ首長国連邦ドバイ経由→10月27日ケープタウン着・11月4日発→11月5日ノボラザレフスカヤ基地 (ロシア) 着・11月5日発→昭和基地

11月24日に本隊が出港する前に昭和基地に到着しています！！

砕氷航行奮闘中 (ふんとうちゅう)



JARE65 丹保俊哉 (2023年12月15日)
<https://nipr-blog.nipr.ac.jp/jare/20231215post-425.html>

①の右上



12月16日15:16センチネル3観測データ上のstimulus画像
12月16日18:004頃の「しらせ」位置

南極海



2023年12月16日18:00
「marinetraffic.com」サイト上の位置「-68.7045,38.5619」

Lat: -68.410, Lng: 34.156

30 km

「しらせ」は、船を一度200m～300m後退させた後に全速前進して氷に乗り上げ船の重さで氷を砕き進むセラミング航行もしているようです。観測隊ブログでは、12月16日4時時点で、昭和基地まで85kmです。

<https://nipr-blog.nipr.ac.jp/jare/20231215post-425.html>

2つのことが気になります。

南極航空網 (DROMLAN) とは？
昭和基地に飛行場？

参考資料は先遣隊員の報告ブログです

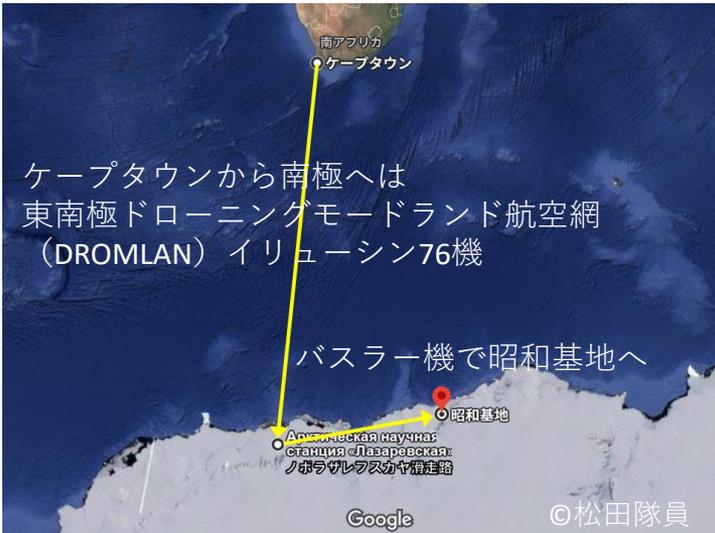
<https://nagoyaaqua.jp/news/study/20859/>

日本の観測基地



<https://www.nipr.ac.jp/antarctic/jarestations/>

先遣隊の移動

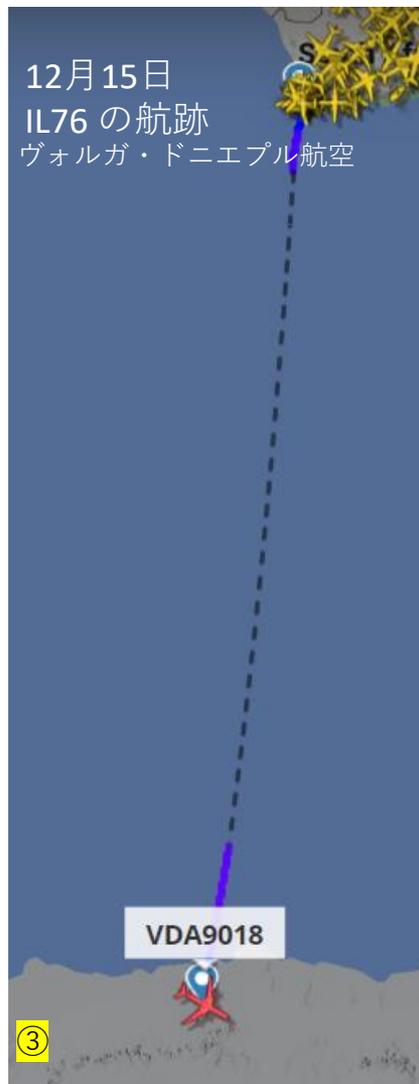


<https://nagoyaaqua.jp/news/staff/20950/>

12月15日

IL76 の航跡

ヴォルガ・ドニエプル航空

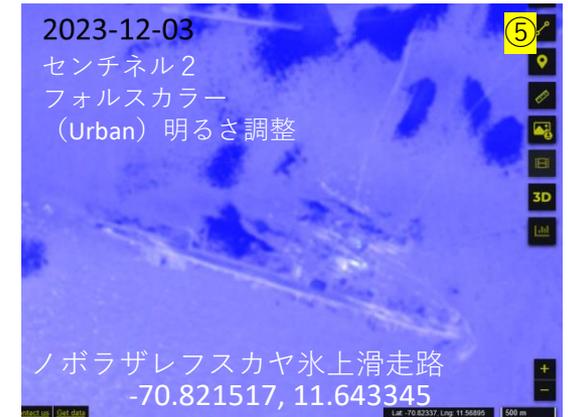


昭和基地が位置する東南極のドロンイングモードランド（Dronning Maud Land）地域に基地を持つ12か国は、隊員移動・物資輸送・緊急医療搬送用の航空機共同チャーター・、各基地滑走路の整備や給油支援など、1か国ではできない体制を互いに補いながら維持している航空網DROMLANがあります。略称**ドロムラン**
<https://www.nipr.ac.jp/antarctic/jarestations/setsuei-yusou04.html>

南アフリカ、フィンランド、ドイツ、日本、ロシア、スウェーデン、ノルウェー、英国、ベルギー、インド、(オランダ)
 航空機の運航は、外部のALCI社が行っています。

- ・大陸間→イリュージン76 ①
- ・大陸内→バスラー ②
 ツインオッター

12月15日、「flightradar24」でドロムランの飛行を確認しました。③④

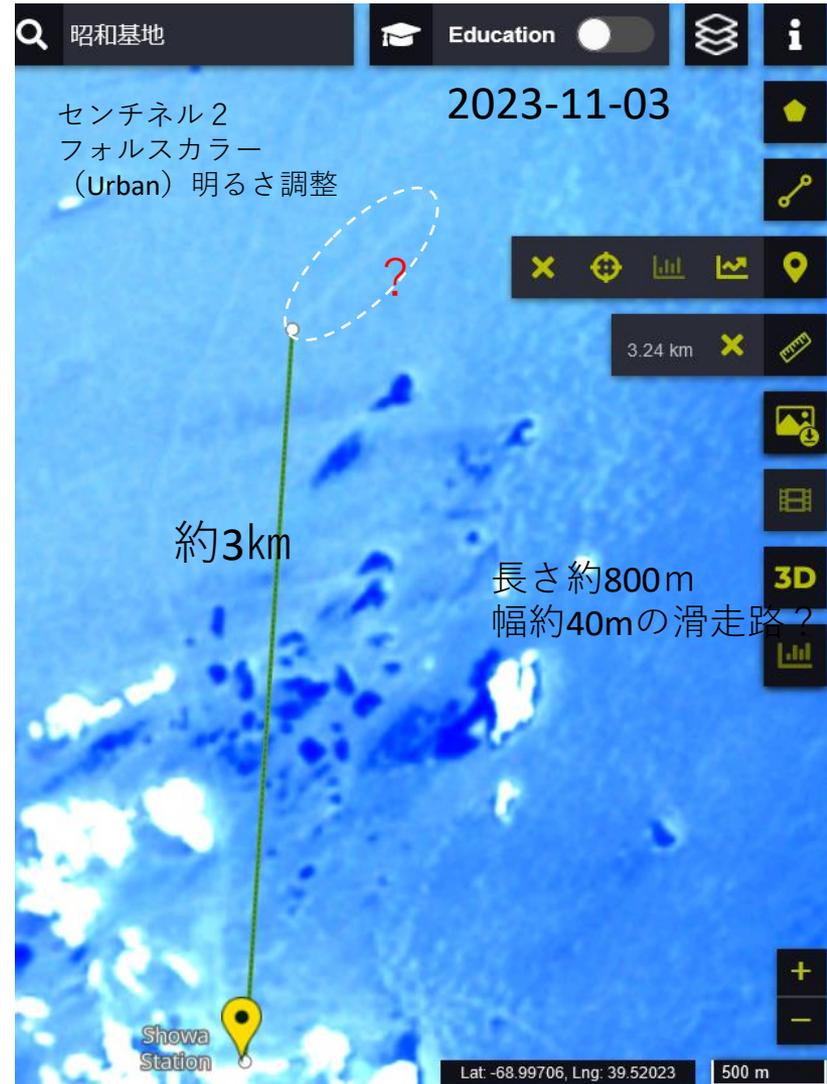
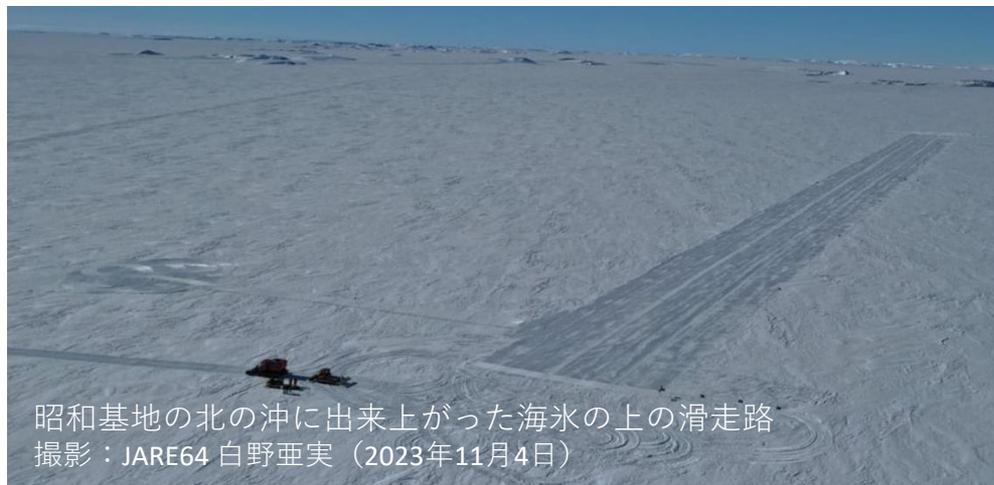


着陸後の移動
 広い施設のようです

④ DATE	FROM	TO	機材	飛行時間	離陸	着陸
12月15日	Cape Town (CPT)	Novolazarevskaya Station	IL76 (RA-76952)	6:05	4:07	10:12
	ケープタウン	ノボラザレフスカヤ	イリュージン76			

①と②を比較すると滑走路の状態の差異が明瞭です。①は常設です。
 ②の昭和基地の海氷上滑走路は、必要に応じて設けられます。

先遣隊が搭乗するバスラー機の着陸に備えて、「北に約3kmの海氷上に滑走路を整備しました」を、手掛かりに11月3日のセンチネル2画像を探りました。写真は全てブログ掲載写真です。



追申：「しらせ」は16日、定着氷に突入した。
20日ごろに第1陣ヘリコプターが離陸予定とか。

<参考> 南極大陸上空を通過した定期航空便

2023年12月16日

本稿に取り組んでいた頃目撃しました。特別な事例なのかどうかは不明です。



© Tzeman Kenny Ho

Tracked by satellite

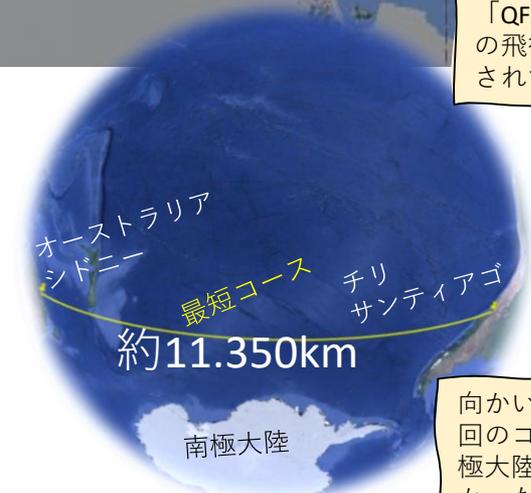
サンチアゴ SCL SYD シドニー

SANTIAGO SYDNEY

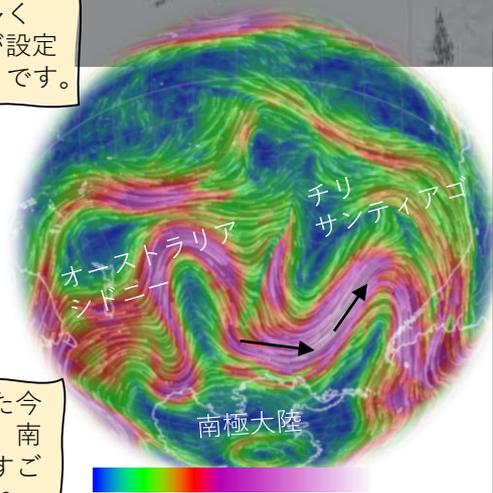
-03 (UTC -03:00) AEDT (UTC +11:00)

SCHEDULED	1:30 PM	SCHEDULED	5:50 PM
ACTUAL	2:04 PM	ESTIMATED	6:01 PM
			5:47 PM

7,607 km, 09:00 ago 3,949 km, in 04:42



「QFA28」便は多くの飛行コースが設定されているそうです。



向かい風を避けた今回のコースでは、南極大陸の景色がすごかったでしょうね

<https://earth.nullschool.net/jp/>

